

全工期無災害表彰授与式を行いました。

店社名：鹿島建設株式会社 横浜支店

現場名：横浜コネクトスクエア 4F テナント B 工事

工期：令和7年4月7日～令和8年1月31日

工事概要：医療施設の設備機器取付他テナント入居に伴う工事

建築面積：延床面積：4,154 m²



この度、横浜北労働基準監督署において全工期無災害を達成した鹿島建設株式会社横浜支店 横浜コネクトスクエア 4F テナント B 工事への表彰授与式を行いました。受賞された現場代理人の中野 大祐さん（写真左）に、無災害達成の秘訣や安全管理に対する思いを伺いました。

Q1 全工期無災害を達成した感想をお聞かせください。

A1 災害を発生させることなく現場を竣工させることを当然ながら目標にしていたので、こうして表彰していただき、大変うれしく思います。

Q2 安全管理で苦労した点は何ですか。

A2 技能者一人ひとりの安全意識をどうやって高めていくか、意識面の改革に苦労しました。

Q3 特に力を入れた点や工夫した点がありますか。

A3 過去の災害事例を朝礼等の機会に動画で紹介し、災害に至る経緯を技能者に自分ごととして理解してもらい、元請協力会社関係なくお互いが注意喚起しあえる関係性になるよう指導した点です。

Q4 協力会社や作業員とのコミュニケーションで心掛けたことはありますか。

A4 現場での挨拶、一声かけを実行し、対話のしやすい環境づくりを心がけております。現場巡視の際に工事に関することだけでなく、他現場での苦労や工具の上手な扱い方等、雑談を交えながら話しやすい環境づくりを心がけました。

Q5 無災害達成につながった一番の要因は何だと思えますか。

A5 コミュニケーションを活性化させ、現場のルールを守る風土が醸成された結果が大きな要因になったと考えております。

Q6 安全に対する思いや今後の抱負をお願いします。

A6 協力会社とのコミュニケーションを大切にするとともに、日々妥協することなく施工管理に邁進して参ります。